

六甲オルゴールミュージアム ミュージアムショップが免税店に 増加する訪日観光客誘致に取り組む

阪神電気鉄道株式会社（本社:大阪市 社長:藤原崇起）のグループ会社である六甲山観光株式会社（本社:神戸市 社長:岡本交右）が運営する六甲オルゴールミュージアムでは、輸出物品販売場(免税店)登録が完了し、7月1日(水)から併設するミュージアムショップ(売店)「時音(とおん)」を訪日観光客消費税免税店とします。また、免税支援システムを導入して免税手続きをスムーズに行えるようにします。

六甲オルゴールミュージアムは、1900年頃にヨーロッパで制作されたオルゴールや自動演奏装置などを展示・演奏する六甲山上の観光施設で、併設するミュージアムショップ(売店)で、各種オルゴールなどを販売していますが、訪日観光客の方々は、オルゴールの購買意欲がたいへん強く、当館のオリジナルブランド「神戸オルゴール」や高額商品の人気が高いことから、ミュージアムショップでは、今回の免税店登録とともに免税支援システムを導入し、免税手続きを1～2分に対応できるようにしてスムーズな買い物をサポートし、訪日観光客の方々の購買の利便性を向上することにより、更なる観光客誘致を図ります。

概要は次のとおりです。

- 【開始日】7月1日(水)
- 【対象店舗】六甲オルゴールミュージアム内ミュージアムショップ「時音(とおん)」
※店舗利用時は、入館料が必要です。
- 【適用金額】購入金額合計10,001円以上(ただし、消耗品(食品など)は5,001円以上)
※入館料、カフェ飲食代、組立体験料金は対象外です。
- 【対象者】滞在6か月以内の訪日観光客(パスポートの提示が必要。)



免税店シンボルマーク



ミュージアムショップ時音(とおん)

<六甲オルゴールミュージアムの訪日観光客誘致の取り組み>

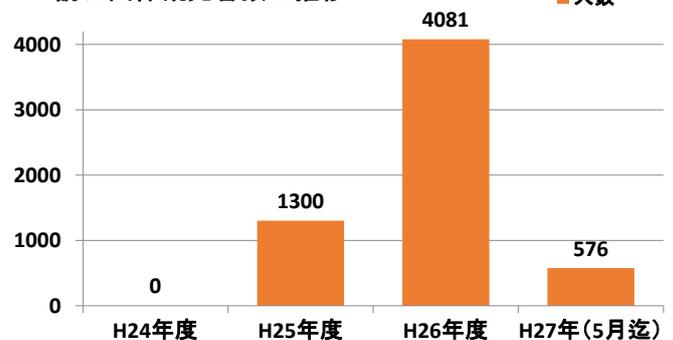
昨今、訪日観光客の来館が増え、特に昨年度からは、近隣のアジア圏からの観光客の立ち寄り増加が顕著です。大阪湾の眺望が一望できる関西でも有数の観光地として、六甲山上にも多くの訪日観光客が訪れます。当ミュージアムでは、訪日客に向けて、オルゴールコンサートでの解説の多言語対応、館内サインの英語表記の追加オルゴール組立体験(ワークショップ)での外国語説明シートの導入、挨拶等、接客用語の習得などに取り組んでいます。

増加する訪日観光客が、六甲オルゴールミュージアムへ

政府の訪日観光客への施策や円安の影響により、我が国への訪日観光客が増加しており、当ミュージアムでもその影響が顕著です。右グラフは「15名以上の訪日団体観光客数の推移」(※2015年度は5月まで)です。昨年からは急激な勢いで訪日団体観光客が増えていることが分かります。特に、韓国・台湾からの団体が増加しています。今年度も好調を維持しており、夏休み期間中もすでに84件、1,500人を超える予約が入っています。

また、団体利用以外にも、個人の訪日客の利用も増えています。

訪日団体観光客数の推移



<本リリースに関するお問い合わせ先>

六甲オルゴールミュージアム

TEL:078-891-1284/FAX:078-891-0111